

広報

TOBETSU

とっべつ

2

1999年2月1日発行

No.545

発行 北海道当別町 編集 企画部企画課

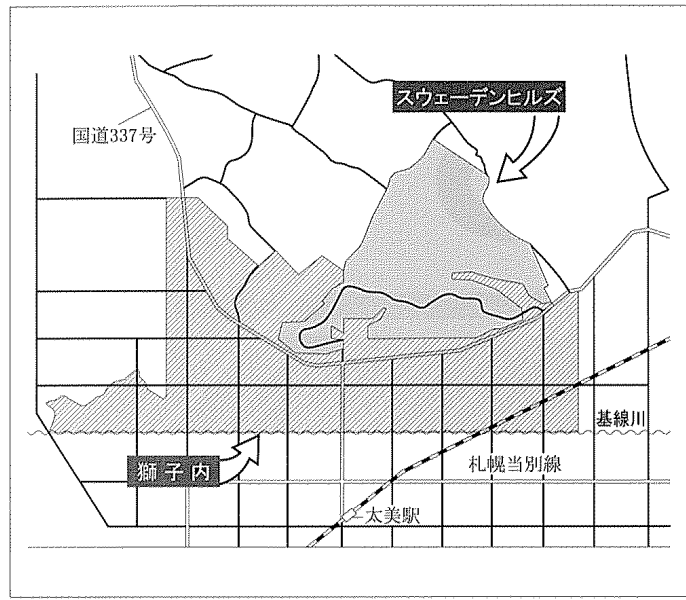


(中小屋スキー場・1月15日)

町の人口20,692人(男性10,220人・女性10,472人) 世帯数7,521世帯(1月1日現在、前月より19人・6世帯増)

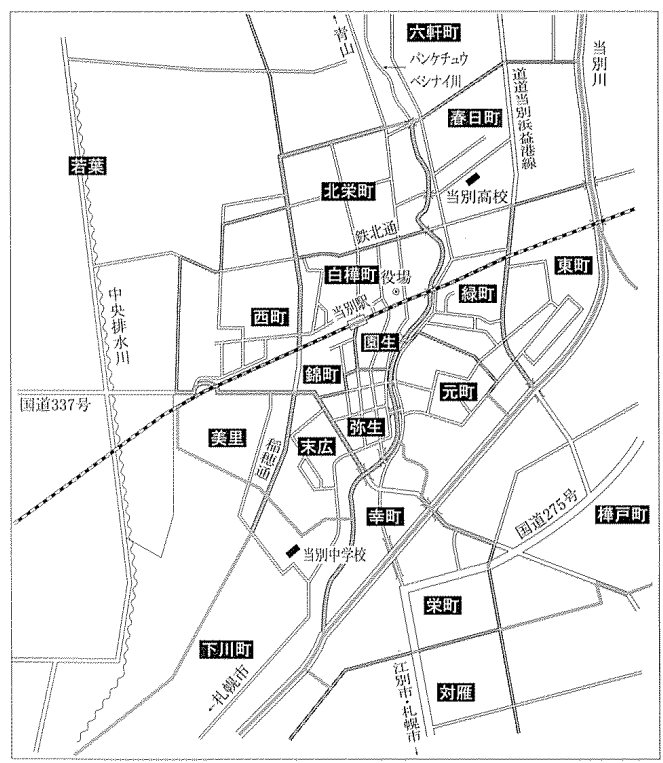
今月1日から変わりました 一部地区の住所(字名と区域)

字獅子内は、字を削除し「獅子内」に
新たに「スウェーデンヒルズ」を設定



2月1日から、西部地区の一部の住所(字名)が、左上の図に表示のように変わりました。分かりやすい住所(区域の名称とその区域を設定するため、町が年次的に見直ししているものです。今回は、従前の「字獅子内」の一部などを、「字」を削除した「獅子内」に、また、新たに「スウェーデンヒルズ」を設定しました。住所の地番(数字)は従前と同様です。郵便などに記載する住所は、新しい住所を記載ください。なお、左下の図は、本町市街地区の住所図です。問い合わせは役場企画課(内線275)へ。

市街の住所



地域振興券 交付は3月23日から

「地域振興券」の交付対象者は
15歳以下の児童のいる世帯の世帯主
一定の年金受給者や手当受給者
65歳以上の低所得者など

当別町は3月23日の交付開始を目指し、「当別町地域振興券」の交付準備を進めています。国が実施する「地域振興券交付事業」に基づいて行うもので、若い親の子育て支援や高齢者などの経済負担軽減、個人消費の喚起や地域経済の活性化を目的に、一定要件に該当された方には、申請等の手続きをいただいた上で「地域振興券(商品券)」を交付するものです。「地域振興券」の交付を受けることができる方は、左に記載の方法です。

当別町が発行するこの「地域振興券」は、予め決められた町内の商店などに限り使用できる商品券で、振興券の交付申請の期限や券の使用できる期限(有効期限)が定められています。今月号では概要をお知らせします。

- ▼振興券の交付開始日
3月23日(火)から
- ▼振興券の金額(左の表参照)
- (1) 15歳以下の児童がいる世帯の世帯主15歳以下の子供一人につき20,000円。
 - (2) (1)以外の対象者120,000円
- ▼振興券の申請方法など
- (1) 15歳以下の児童のいる世帯の世帯主……3月初旬に振興券の引換申請券を郵送します。
 - (2) 65歳以上の方……2月中旬に申請・案内書を郵送します。
- ▼問い合わせ 役場商工労政課 課、商工労政係(☎312330内線272)

「地域振興券」の交付対象者

今年の1月1日時点(以下基準日と記載)で、次のいずれかに該当する方が対象者です。

A. 15歳以下の子供がいる世帯の世帯主

当別町に住民登録をしていて、基準日に15歳以下(昭和58年1月2日以降生まれ)の子供がいる世帯の世帯主。(同様条件の外国人を含みます。)

なお、該当者には地域振興券の「引換申請券」を郵送します。

B. 老齢福祉年金・手当などの受給者

次の者が対象者です。ただし、該当者であっても、基準日に上記の15歳以下の者は除かれます。

(1) 基準日に1月分の次の年金や手当を受給できる者

- ▼老齢福祉年金
- ▼次の「障害基礎年金」など
 - 証書の年金コードの先頭3桁が「635」「265」
 - 上記3桁が「535」「062」(注参照)
- ▼次の「遺族基礎年金」など
 - 証書の年金コードの先頭3桁が「275」「285」
 - 上記3桁が「645」「072」「082」「102」(注参照)
- ▼児童扶養手当、特別児童扶養手当(障害児)、特別障害者手当、障害児福祉手当、福祉手当、原爆被爆者諸手当

(2) 上記(1)に該当しない次の者

- ▼里親に委託されている者、生活保護法の被保護者、社会福祉施設への措置入所者など。

C. 常時介護が必要な65歳以上の者

基準日に、平成10年度各市町村民税の「所得割」が課税されなかった65歳以上(昭和9年1月1日以前生まれ)の者で、かつ、身体上・精神上の著しい障害のため常時介護が必要な者。

ただし、前記「B」の該当者と、基準日に継続して3カ月以上病院や老人保健施設など入院・入所している者、救護施設・更生施設に入所している者を除く。

D. 一定条件の65歳以上の者

基準日に、平成10年度分の個人の市町村民税が課税されていない65歳以上(昭和9年1月1日以前生まれ)の者。

ただし、前記の「B」「C」の該当者を除く。

(注) = 本人が、平成10年度分の個人の「市町村民税」が課税されていないことなども条件です。

今年の「あそ雪」概要

イベントなど

13日の概要

- 13時～滑り台開放
- 17時30分～当別太鼓演奏
- 17時45分～ヨサコイ踊り
- 18時15分～雪像コン表彰式
- 19時～花火の打ち上げ
- 19時15分～スノーカフェナイト

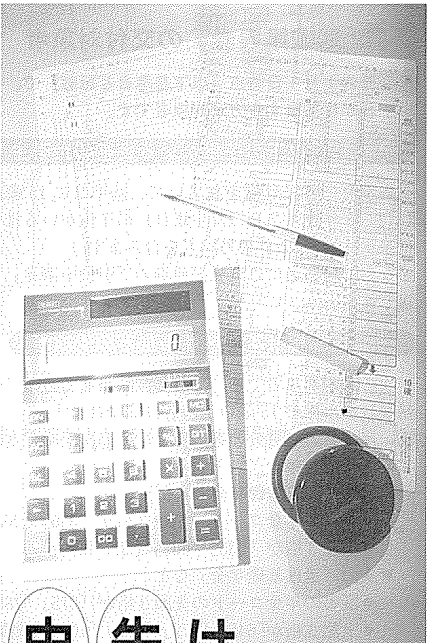
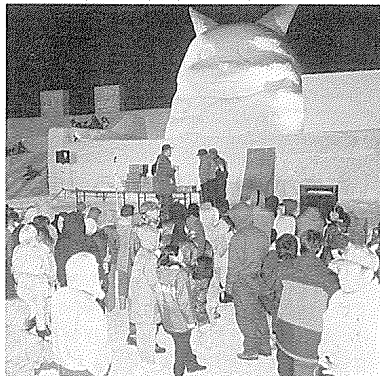
14日の概要

- 10時～スノーモビル、シャン
シャン馬ソリ運行
- 10時30分～ストラックアウト
- 12時～子供ジャズダンス披露
- 12時30分～子供綱引き
- 14時15分～餅まき

- 「観光写真コン＝町観光協会主催」の入賞作品展示もあります。
- 主催 あそ雪の広場実行委員会
- 詳細 町商工会（3～2447）

当別町の冬の祭典——あそ雪の広場が、今年も阿蘇公園を会場に開かれます。
会場には、「当別建設協会」によるキャラクター付き大雪像が造られるほか、子供たちに人気の大型滑り台なども造られます。初日の13日夜には、当別太鼓の演奏や「当別YOSAKOI踊り隊」によるヨサコイ踊りが披露されるなど、イベント内容も多彩です。家族でお出かけのうえ、冬の一時をお楽しみください。

2月13日・14日開催
第17回あそ雪の広場
会場は阿蘇公園



申告は
お早目に
所得・贈与・消費税

申告期限が間近になると、税務署は大変混雑します。
待ち時間が長かったり落ち着いて相談できない場合が増えますので、申告は早めに済ませましょう。

このほか、あらかじめ税務署から申告書・納付書が送付されている方は、次の点に注意ください。

- 記載するときの注意点
- (1) 送付された申告書・納付書を使用してください。
 - (2) 複写式の申告書はボールペンで強くしっかりと書き、切り離さずに提出してください。
 - (3) 書き損じの申告書は、書き直した申告書に添付し提出してください。

なお、所得税、贈与税、消費税の申告期間や相談日などは次の通りです。

- 各税の確定申告受付期間
- ◎所得税（10年分）
2月16日（水）～3月15日（月）
- ◎贈与税（10年分）
2月1日（月）～3月15日（月）
- ◎個人事業税の消費税
2月～3月31日（水）
- 税務署出張相談
▼開催日 2月25日（木）・26日（金）
- ▼時間 10時～12時、13時～16時
- ▼会場 商工会館（錦町）
- ▼詳細 札幌北税務署（☎011-707-5111）

お忘れなく 軽自動車の廃車手続き
軽自動車税は、4月1日現在の所有者に課税される税金です。また「月割課税」ではないため、3月31日までに廃車手続きを済ませていなければ、1年分の税金を納めていただくこととなります。
使用していない軽自動車を所有している方は、3月31日までに廃車手続きを済ませてください。
詳細 税務課係（内線112・117）
廃車の手続き窓口

軽自動車の種類	廃車の手続き先
原動機付自転車 (125cc以下)	役場税務課係
小型特殊	
軽4輪	札幌地区軽自動車協会（東区東雁米3条1丁目4番3号・☎011-781-7497）
バイク (125cc以下)	札幌地区自家用自動車協会（東区北30条東1丁目・☎011-721-8201）
バイク (251cc以上)	札幌陸運支局（東区北30条東1丁目・☎011-731-7165）
大型トラクター	

この機会に確認ください
固定資産課税台帳
3月1日から「固定資産課税台帳」の縦覧を行います。町内に土地や建物・償
却資産を所有している方は、この機会に確認してください。
縦覧期間 3月1日～23日（土日・祝日を除く）
時間 8時45分～17時15分
場所・詳細 税務課係（役場1階・内線115）

「介護保険制度」の説明会を開きます
都合のよい日、よい会場で参加ください

町は、平成12年4月からスタートする「介護保険制度」を理解していただくため、制度の説明会を開きます。
説明会の開催日、会場は表のとおりです。老後と若いには誰にでも訪れます。この機会には是非参加ください。
なお、表に記載の説明会のほか、団体やグループ単位で別途の説明会を希望される場合は電話で申し込みください。
「介護保険制度」は、老後における最大の不安要素である「介護の問題」を社会全体で支え合い、介護を必要としている方に福祉や医療などのサービスを総合的に提供する制度で、現行の医療保険などと同様に社会保険方式で運営する制度です。

介護保険には40歳以上の全ての人が加入し、一定の保険料を納入していただくこととなります。
また、65歳以上の方が寝たきり、痴ほうなどになった時や40歳以上の方が特定の疾病によって介護が必要になった時には、一定の費用を負担しながら必要な介護サービスを受けられることができます。
説明会などの詳細は、福祉保育課介護保険係（内線136）へ問い合わせください。

説明会の会場と開催日 (時間は午後6時30分～8時)	説明会の会場と開催日 (時間は午後6時30分～8時)
コミセン（太美町）	2月12日（金）
弁華別会館	2月15日（月）
コミセン（太美町）	2月16日（火）
青山会館	2月17日（水）
福祉センター（白樺町）	2月18日（木）
川下会館	2月19日（金）
東夷地域会館	2月23日（火）
南部地域会館（蔵岱）	2月24日（水）
公民館（末広）	2月25日（木）
中小屋会館	2月26日（金）

平成11、イイ年祈念し新年交礼会

155人が和やかに歓談した当別町新年交礼会。挨拶で伊達町長は「4月からスタートする第4次総合計画に基づききめ細かな行政を進めるとともに、特に今年は総合保健福祉センター（仮称）・西当別保育所・西当別中学校の着工やデイサービスセンター開設などによる介護保険体制の充実、教育問題などを優先に取り組みます。」と述べるとともに、町政に対する協力を要請しました。乾杯の後の宴席では、「イイ年」を祈念しながら新春の幕開けを祝いました。

(1月4日・田西会館)



“取ったー”の歓声に一喜一憂

町子ども会育成連合会主催の「新春カルタ大会」。28年続く恒例の町内大会で、今年は男女28チーム（5人編成）が出場。会場には役員や応援の父母らが大勢詰めかけ、我チームの攻守を見守りました。試合では、ピーンと張り詰めた緊張に続き一喜一憂のどよめきが湧き起こり、親も子も終始興奮気味。接戦の末、今年は男子が栄町、女子が弁華別・青山連合チームが優勝しました。

(1月17日・改善センター)



防災誓い街頭行進と出初式

「出初式」を前に、消防職・団員ら149人が参加し市街地を整然と行進する当別消防の街頭行進。途中では、伊達町長（消防事務組合管理者）の観閲を受けました。その後公民館で行われた出初式では、新たに防災への精進を誓い合ったほか、伊達町長から職・団員に対する知事表彰状などが伝達されました。(1月7日)

◎永年勤労章受表彰者（30年勤続）
桑原茂樹（春日町）、田畑耕司（同）

◎勤労章（20年勤続）
佐藤彰（金沢）

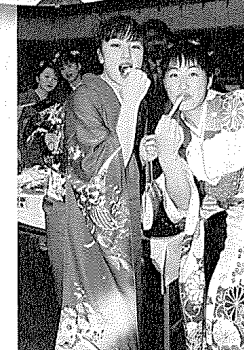
◎同勤労章（10年勤続）
岩崎義彦（若葉）、坂本順一（同）、野布瀬栄一（弁華別）、堀比登志（蕨岱）、山田裕一（当別太）、佐坂羊一（ビトエ）、佐藤寿彦（太美町）、今井民生（東裏）、菅原正行（中小屋）



華やかに131人が集う 成人式

総合体育館で開かれた「第51回当別町成人式」。今年成人式を迎えたのは、昭和53年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた305人で、スーツや晴れ着姿の131人が出席しました。式では伊達町長から、「これからの人生に誇りを持ち、まちづくりの原動力になってください。」と激励を受けた後、成人者代表の脇本寛也くん（樺戸町）と佐藤愛子さん（金沢）の2人が「大人としての自覚と責任を持ち、全力を尽くします。」と誓いの言葉を述べました。記念写真の撮影後は、「人力舎」による生バンド演奏を聞きながら、立食パーティーで晴れの成人式を喜び合いました。

(1月15日)



まちな
話題
これあれ

国保と年金

Q&A

国保

医療費を全額自己負担した場合の払い戻し

Q 私の家族は国民健康保険に全員加入しています。先日一家で旅行した際、夫が旅先でケガをし病院にかかりました。保険証を持参していなかったため、全額の医療費を病院に支払いましたが、払い戻しを受けることはできるのでしょうか。

A 国保では、受診券となる保険証を病院に提示し診療を受けるのが原則です。しかし、緊急でやむをえない場合に限り、保険証を提示せずに診療を受けることができます。この場合、病院で医療費を全額支払い、病院から領収・診療・明細書を受領した後、役場の国保窓口にて申請することにより医療費支払い額の7割（または8割）が支給されます。

■短期人間ドック健康検査料の助成について

詳細は、役場国民健康保険係（☎3-2330・内線125）へ問い合わせください。

年金

■身近な国民年金

私達の身近には、国民年金・厚生年金・共済年金を受給している方がいます。

年金を受給できるのは、現在加入している世代の方が、年金保険料を納付しているからです。

また、公的年金制度は高齢者などが受給している年金分を、現在加入している世代が負担するという、世代間の相互扶助の仕組みにより、生涯にわたり私達の生活を保障します。

つまり、現在保険料を納付している。現役世代が、今の。高齢世代の生活を支え、現役世代が高齢世代になったときには、次の現役世代が保険料を納付し、現役世代の生活を支えるのです。

従って、「世代間での相互扶助」の重要な点は、必ず公的年金制度に加入することなのです。

また、将来高齢になったときに限らず、もしものときに障害年金や遺族年金などを受給できる場合があります。

20歳以上の方は、国民年金などの公的年金に加入し、年金保険料を納めるようお願いします。

■基礎年金番号をお持ちですか？
平成9年1月から基礎年金番号が導入されましたが、それ以前に

Q 短期人間ドックを受ける際、国民健康保険の加入者には助成があると聞きましたが、どのような助成なのでしょうか。

A 町内国民健康保険の加入者で、40歳から64歳までの方には、次の病院で短期人間ドック健康検査を受ける際の検査料の内、20,000円を国保から助成します。申請方法は、病院に検査を申し込んだ後、保険証・印鑑・健康検査受診票（検査を希望する病院で受け取れます）を持参の上、役場の国民健康保険係の窓口で手続きをしてください。

詳細は、役場国民健康保険係（☎3-2330・内線125）へ問い合わせください。

また、病気の予防と早期発見・早期治療のため、定期的な健康検査をお勧めします。

健康検査料助成の対象医療機関
○勤医協当別小川通診療所（末広）
○当別ファミリークリニック（ビトエ）
○堀江病院（神戸町）
○札幌厚生病院（札幌市中央区）



太田 清晴さん

厚生年金が切れ、国民年金への切り替え手続きをされていない方には、基礎年金番号がないと思われています。基礎年金番号について不明な点がある方は、気軽に役場の窓口へおいでください。

■国民年金推進員の紹介

太田さんは平成8年に道の委嘱を受け、国民年金の「事業協力員」として活動してきましたが、昨年10月からは町の「国民年金推進員」として、主に戸別訪問による国民年金保険料の徴収業務に携わっています。

また、年金制度の説明や納付の相談なども行っています。訪問の際には徴収業務に協力願いますとともに、気軽に相談ください。

役場窓口年金相談日

2月9日（火） 23日（火）

3月2日（火）

役場1階住民課国民年金係

（お気軽にお越しください）

年金保険相談所の開設

主催 札幌北社会保険事務所

日時 2月19日（金）

10時～15時

場所 商工会館（錦町）

地域活動で高齢者を支える

85歳以上の高齢者の生活。痴呆を引き起こす要因は、閉じこもりや寝たきりにあると言われています。

そこで、道医療大学の地域看護福祉学部の先生が、町在住の85歳以上の高齢者を対象に、雪のある時期（2月）と無い時期（10月）に分けて実態調査を行いました。



高取真由美さん（役場保健婦）

調査は外出に関する項目を中心に行いました。

主な外出先

- 2月の調査（複数回答）
 - 1位 町内の病院・診療所…約61%
 - 2位 床屋・パーマ屋…約47%
 - 3位 近所の商店…約46%
 - 4位 散歩…約43%
- 10月の調査（複数回答）
 - 1位 散歩…約63%
 - 2位 草取り…約63%
 - 3位 町内の病院・診療所…約61%
 - 4位 床屋・パーマ屋…約49%

4位 ゴミ捨て…約49%
近所の家…約49%
外出した先は、家の周辺を除いて医療機関や商店などが多く、友人や子どもとの家と回答した高齢者はあまりありませんでした。

1週間の外出状況

- 2月の調査
 - 毎日外出する…約51%
 - 4～6日外出する…約4%
 - 10月の調査
 - 毎日外出する…約61%
 - 4～6日外出する…約11%

調査では、冬は「滑って転ぶのが怖い」「寒さが身に沁える」などの理由から、10月と比べると「外出する回数が少なくなっている」と回答した方が約70%いました。

しかし、2月の調査では、冬は「滑って転ぶのが怖い」「寒さが身に沁える」などの理由から、10月と比べると「外出する回数が少なくなっている」と回答した方が約70%いました。

外出の満足度

- 2月の調査
 - 非常に満足している…約56%
 - 満足している…約24%
 - あまり満足していない…約18%
 - 非常に満足していない…約33%
- 10月の調査
 - 非常に満足している…約56%
 - 満足している…約24%
 - あまり満足していない…約18%
 - 非常に満足していない…約33%

あまり満足していない…約11%
8割の方が満足している結果ですが、外出が思うようにできない方には、外出時の手伝いが増えればさらに満足度は大きくなると考えられます。

地域会館に大きな役割

外出について、「満足している」という回答をさらに分析してみると、10月の調査でも、共通して「地域の集会所や会館」であることが分かりました。

また、外出が「友人や地域の方々」と交流できる「楽しみ」として生活に位置づいている方々は、満足感が高いことが分かりました。

「閉じこもり予防」の役に立つのではないかと考えられます。

地域活動の重要性

仲間を誘い合って気軽に利用できる地域会館を中心に、老人クラブやボランティアの会、身近な地域で相互に助け合う「小地域ネットワーク」事業などの様々な地域活動が行われています。

高齢者が毎日を生き生きと過ごせるように、高齢者自身が積極的に地域活動に参加することで高齢者、家族や地域が一掃になることが期待されます。

健康相談

個別接種
DPT（ジフテリア、百日咳、破傷風）
対象 3カ月～90カ月未満
D T（ジフテリア・破傷風）
対象 小学6年生
麻疹
対象 1歳～90カ月未満
風しん
対象 1歳～90カ月未満と中学生の男女（MRワクチン接種済みの者、風しん既感染者を除く）

「予防接種」実施医療機関
■要予約（前日まで）医療機関
勤医協小川通診療所・近藤医院・さわきぎ医院・太美中央クリニック・太美中央
■要予約（曜日と時間は指定）医療機関
○とうべつクリニック
○DPTⅡ第1・3木曜日、13時30分～16時30分
○麻しんⅡ第2木曜日、13時30分～15時
○D TⅡ第2木曜日、15時～16時30分
○風しんⅡ第4木曜日、13時30分～16時30分

集団接種
対象 48カ月未満の乳幼児
とき 2月16日（水）
BCG 2月18日（木）
受付 13時～15時
場所 コミセン（太美町）

個別接種
対象 自宅に閉じこもりがちな方や痴呆の悪化予防が必要な方。
とき 2月24日（水） 13時30分～15時30分
場所 母子健康センター（緑町）
申込 役場保健衛生係（内線127・129）へ

個別断酒会
対象 「お酒」で悩んでいる人や家族。
とき 2月15日・3月1日の月曜日、18時30分～20時30分
場所 保健所支所（緑町）
詳細 同支所（☎3-2141）

健診と相談

マタニティスクール

Bコース
テーマ お母さんの栄養と虫歯
予防
とき 2月5日（金）
受付 10時20分～10時30分
場所 改善センター（白樺町）

Cコース
テーマ 赤ちゃんの保育
とき 2月26日（金）
受付 12時50分～13時
場所 母子健康センター（緑町）

乳幼児健診
4カ月・10カ月児健診
とき 2月15日（月）
受付 13時30分～14時30分
場所 母子健康センター（緑町）
8カ月児健診
とき 2月19日（金）
受付 13時30分～14時30分
場所 保健所支所（緑町）
3歳児健診
とき 2月12日（金）
受付 13時30分～14時30分
場所 保健所支所（緑町）

歯科健診・フッ素塗布
とき 2月9日（水）
受付 午前9時～9時30分、11時～午後5時
午後5時～13時、14時
場所 保健所支所（緑町）
申込 事前に役場保健衛生係（内

お知らせ

Lown 情報

・役 場(☎3-2330)8:45~17:15
 ・太美出張所(☎6-3190)9:15~16:15

募集
 登録を受け付けます
 11年度採用の「臨時職員」
 2/1~19

- 町では、11年度採用の「臨時職員」の登録を受け付けます。
- ▼職種・対象
- ① 一般事務：満50歳までの女性
 - ② 保育所保育士・調理員・雑役婦：いずれも満60歳までの女性
 - ③ 日額賃金(4月1日以降適用)
 - (1) 一般事務：5,900円
 - (2) 保育所保育士：6,100円
 - (3) 調理員：6,000円
 - (4) 雑役婦：規定により支給
 - ④ 雇用期間 4月1日から町が指定の日まで
 - ▼社会保険 雇用期間により健康保険などに加入できます。
 - ▼登録受付期間(4月1日採用分) 2月1日~19日
 - (ただし、年度内採用希望者は随時受け付け)
 - ▼登録方法 総務課に備え付けの

保健
 受診ください
 女性対象の「がん検診」

「臨時職員登録カード」に、写真・縦5センチ、横4センチ」と住民票を添付の上、総務課職員係に提出してください。

▼採用 書類選考などにより採否を決定の上通知します。

▼詳細 総務課職員係(内線224)

今年の子宮・乳・胃・肺・大腸がん、骨粗しょう症検診の検診日程が決まりました。

電話などで申し込みのうえ受診ください。

▼対象 30歳以上の女性(胃がん検診は35歳以上、大腸がん検診は40歳以上)

▼受付会場と検診日

◎役場(白樺町)

3月11日(木)・12日(金)・17日(水)

4月6日(火)・7日(水)

6月21日(月)

7月2日(金)

12月2日(木)

◎コミセン(太美町)

6月23日(木)・15日(火)

7月23日(金)

▼受付時間 7時20分~8時(いずれも同じ)

▼検診機関 北海道対がん協会(バスで送迎)

▼料金 表の通り(当別町の国保

加入者と生活保護者は無料。

▼申込 直通電話(☎3-12127)、または住民課保健衛生係(内線127・129)

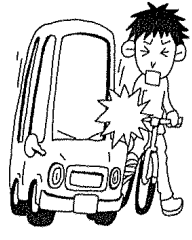
▼詳細 同課保健衛生係

種別	対象	定員	検診内容	受診料
子宮がん	30歳以上	70人	細胞診(必要者に子宮体がん検診=200円)	1,000円
乳がん	30歳以上	50人	視診・触診(必要者にX線撮影またはエコー)	400円
胃がん	35歳以上	各々70人	バリウムによるX線撮影	1,000円
肺がん	16歳以上	各々70人	X線による間接撮影(必要者に喀たん検査=800円)	無料
大腸がん	40歳以上	各々70人	事前に採取した便による潜血反応検査	各々500円
骨粗しょう症	18歳以上	20人	DEXA法(腕に弱いX線を照射して検査します。)	各々500円

その他
 継続申請手続きが必要で
 特定疾患医療の受給者

「特定疾患医療受給者証」をお持ちの方は、有効期間満了による受給者証の更新が必要で、なほ、今回の更新から、提出書類の書式や新たな書類の提出が必要になったほか、従前行われていた受給者個人への通知は行われ

保険
 家族で加入ください
 年額6000円の交通傷害保険



- 万一の事故に備え家族ぐるみで加入しませんか。
- ▼資格 町民と町内通勤・通学者
- ▼保険料 年額1口6000円(2口まで加入でき、中途加入は1カ月につき1口50円)
- ▼支払の対象となる事故
- 自動車・バイク・自転車などに乗っている事故や歩行中の車両との事故
- ▼保険金額(1口加入の場合)
- ① 死亡・後遺症障害：100万円
 - ② ケガ：治療期間に応じ、1週間未満5千円から6カ月以上12万円

加入申込の出張受付日程

駐在区名	受付場所	受付時間
3月3日(水)	若葉・上当別	9時30分~11時
	対雁	13時30分~14時30分
3月4日(木)	太美中央・太美北 太美東・太美西 当別大・南町・高岡 ヒトエ・獅子内 スウェーデンヒルズ スターライト	9時30分~11時30分
3月5日(金)	茂平沢・みどり野	9時30分~10時30分
	弁華別	11時~12時
	東 葉	13時30分~14時30分
3月8日(月)	二番川	10時30分~11時
	四番川	11時30分~12時
3月9日(火)	東廣倍・蔵倍町	9時30分~10時30分
	川下右岸・川下左岸	11時~12時
	中小屋	13時30分~14時30分

まで(8区分)

▼加入方法 印鑑・保険料を持参の上、次のいずれかで申し込みください。

- ① 役場窓口(3月2日から)
- ② 出張受付(表の通り(指定日に都合の悪い方は、後日役場福祉保育課窓口、各出張所で申し込み可

ださい。

▼農協の口座振替・組勤利用者の役場の窓口で申し込まれる方で、保険料を当別農協、西当別農協の組勤・口座振替により支払う方は、2月15日(月)から3月19日(金)までに申し込みください。

▼詳細 同課福祉係(内線133)



冬道のスリップ

道警が実施した事故調査の分析によると、スリップ事故を過去にたドライバーの約70%は、過去にも危険なスリップ事故を経験しているそうです。

スリップ事故の経験者は、過去の恐怖体験から過度の緊張を引き起こし、チョットしたことでも急ブレーキをかけてしまうのかもしれない。

しかしその結果、雪道では一層スリップの発生を引き起こし、対向車線へのはみ出しや正面衝突という最悪の事態につながることも十分有ります。

ABS(アンチロックブレーキシステム)など、車の性能を過信したドライバーによるスリップ事故も増加しています。

ABS装置は、冬道では効果的な制動ができるという利点があるものの、アイスバーンでは逆に制動距離が長くなる場合があります。

「装置の特性をよく理解すること・効果を過信しないこと」とともに、通常は「ブレーキ・ロック」をさせないブレーキを基本にすべきなのです。

町内の交通事故発生状況
 (概数・1~12月対比)

	平成10年	平成9年	増減数
発生件数	123	81	+42
死者数	4	4	±0
傷者数	164	110	+54

がんばってます 北海道のお米たち



3 糖尿病の予防に、もっと「ご飯」を食べよう

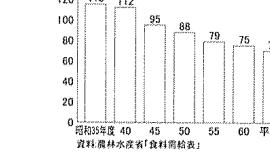
今月は「98年、お米・健康サミット」で報告された、米食が糖尿病の予防や食事療法に効果的というお話です。

糖尿病は、血液中のブドウ糖の数値が異常に高くなる病気ですが、「国民栄養調査」によると、脂質の摂取が増加する肉や油類が好まれ、糖質であるお米を食べる割合が減ったことが、糖尿病の原因の一つであると指摘されています。

平成8年度のお米の消費量

1年間に食べる量	67 kg
お茶碗にすると	1,340 杯
1日当りに換算すると	3.7 杯

1年間に食べるお米の消費量



せんでご注意ください。不明な点は問い合わせの上、期日までに更新手続きを済ませてください。

▼更新日時 2月16日・17日、10時~15時(都合の合わない方には2月22日まで受け付けます。)

▼更新場所 保健所当別支所(緑町)

▼提出書類

- ① 交付申請書
- ② 臨床調査個人票
- ③ 同意書
- ④ 使用中の受給者証
- ⑤ 健康保険証

▼各用紙 保健所当別支所にあります。医療機関の臨床調査個人票・同意書の用紙でも構いません。

▼詳細 保健所当別支所(☎3-2141)

収集が定着してきました。指定された収集日・種類以外は収集できませんので、ステーションにゴミが残らないよう協力願います。

ゴミ出しの注意

▼収集日を守って出してください

収集日以外にゴミを出す、カラスや犬・猫が散らかせたり、除雪作業を妨げたりします。

▼収集日は地域ごとに異なります

「ゴミ収集カレンダー」に記載の指定日時に申し出て下さい。また、冬期間は除雪車の通過後に出すよう協力ください。



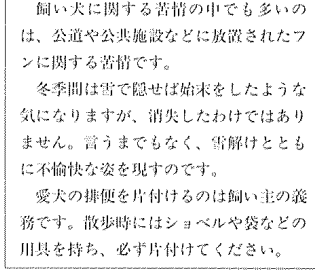
困ります 犬の「フン」

散歩時に排泄した犬のフンを放置してはけません。

飼い犬に関する苦情の中でも多いのは、公道や公共施設などに放置されたフンに関する苦情です。

冬期間は雪で隠せば始末をしたような気になりますが、消失したわけではありません。言うまでもなく、雪解けとともに不愉快な姿を現すのです。

愛犬の排便を片付けるのは飼い主の義務です。散歩時にはショベルや袋などの用具を持ち、必ず片付けてください。

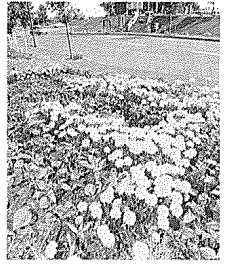


スポーツ
参加ください
レディース健康教室

町教育委員会では、日頃の運動不足を解消していただくため「レディース健康教室」を開きます。
対象 町内在住の18歳以上の女性
日時 2月23日(火)・25日(木)・3月2日(火)・4日(木)の4日間、10時30分～11時30分
会場 西当別コメン(大妻町)
内容 エアロビクス、健康体操など
参加料 450円(保険料)
定員 40名
申込 保険料を添え、2月19日までに総合体育館(白樺町)、または西当別コメンへ。
詳細 総合体育館(☎213833)

その他
参加ください
「花のみちフォーラム」

当別町を開催地に、花や緑を生かした個性的なまちづくりや緑の環境づくりについて意見交換をしていただく「花のみちフォーラム」が開催されます。
「花と緑のまちを考える」がテーマの分科会では、景観に関するアドバイザーなども招くほか、花と緑のまちづくりなどに関するパネル展なども行われます。
対象 ともなたも可
日時 2月18日(木)
会場 改善センター(白樺町)
テーマ 花と緑あふれる個性あるまちづくり
内容 ①事例発表(有符管内まちづくり会議メンバー)、②分科会、③全体集会
申込期限 2月15日(月)
主催 北海道行符支庁
申込・詳細 電話で有符支庁地域政策課(01112311411～内線34237)、または役場の



公民館図書室から (家 広)
公民館内
利用は月曜、祝祭日を除く10時から17時まで。
新着図書
祝祭日を除く10時から17時まで。

一般図書

著者	図書名
榎生 操	本宮は恐ろしいグリム童話
ヘルト・カイゼル	死を求める人々
須永 博士	小さな愛の詩集①～⑧
古武 輝子	秋霞
山田 邦子	フェイス
溝井 ゆうじ	ドードー島の飼育
小川内 美智子	あなたは私の手になれますか
小松 重男	御座番の経済学
小林 カツ代	小林カツ代のキッチン便り
馳 星周	不夜城
北原 隆太郎	北原隆太郎の挑戦
三条 杜夫	いのち結んで
奥村 美香	ボケ老人宮下じいさん絶好調!
奥村 壽子	和風ケーキ&クッキー
徳野 雅仁	無農薬自然派野菜づくり

児童図書

著者	図書名
梅田 俊作	しらんぷり
鳴田 泰子	車いすからこんには
タカシロ シロ	魔法使いが落ちてきた夏
ウォルト・ディズニ	ミッキー・マウスの大冒険
尾 子 彌兵衛	おたまたまにんじくおぼろ大うんどう会の段
やすい すえこ	ゆめろうぞく
大雪 師走	ハムスターの研究レポート④
池田 あきこ	なますの駄菓子屋
沢井 いづみ	忘れたらゆるさない
がしり・ロー・ケン・ラウ	うきまのパーティー・スター・ムービーになりたう
いとうじゅんいち	海からきたカサゴン
アイアン・ウッド	ママー! へんなおとがするよ
ワカス・フィスター	ミロとまほうのいし
森津 和嘉子	まいごのこねことふしぎな家
岡田 日出子	にゃんたんのゲームブック などのミイラ

その他
公庫などに相談ください
住居ローン返済お困りの方

金庫課企画振興係(内線243)へ。
公的住宅融資の住宅ローン返済が著しく困難な方を対象に「返済方法変更の特例措置」が創設されました。
今後の支払いに不安のある方は、早めに住宅金融公庫、または返済中の金融機関に相談ください。
詳細 住宅金融公庫北海道支店(☎01126118308)

セミナー
聴講ください
道庁主催の労働セミナー

町は、例年実施している「労働セミナー」を開催します。
今回は「知らない」と損する年金の留意点」をテーマに開催します。
2・26

催事
参加ください
99北方領土フェスティバル

北方領土の日啓発実行委員会では、北方領土問題について関心を深めていただくため「99北方領土フェスティバル」を開催します。
日時 2月7日(日)、12時45分～14時
場所 さっぽろ雪まつり4丁目ステージ
2・7

その他
役場職員の人事異動

北方領土復帰期成同盟(☎01120516500)
内容 北方領土復帰期成同盟論文入賞者表彰式、シューティール鈴木によるスパーのまねライプほか
詳細 北方領土復帰期成同盟(☎01120516500)
学校給食センター給食係長(長谷川孝昭(12月30日付))
養護老人ホーム長寿園主任(花輪健(1月1日付))
学校給食センター給食係主任(野生須敏夫(同))

指定店を追加
町の排水設備工事事業者

業者名 藤原田監工業所札幌市
北区新築仮日条4丁目番13号・
(☎01117613825)

福祉
医療費を助成しています
高齢者や身障者の方など

高齢者や身障者の方など、表の対象者には医療費を助成しています。
対象者は福祉保健課(内線133)へ問い合わせください。
なお、既に医療費の助成を受けている方(医療受給者証、所持者)のうち、次のような場合には届け出が必要です。
(1)健康保険証が変わった(記号・番号)とき
(2)他の市町村へ転出するとき
(3)町内で住所が変わった(転居)とき

対象者	対象者の内容	手続きに必要なもの
高齢者(老人保健法)	①70歳以上の方 ②65歳～69歳で、身体障害者手帳1～3級と4級の下肢、言語障害などの方 ③65～69歳で、障害年金などを受給の方 ④町民税非課税世帯で、老齢福祉年金を受給している方	●健康保険証と印鑑 ②該当者は身体障害者手帳 ③該当者は障害年金受給書 ●健康保険証と印鑑 ●医療受給者証 ②該当者は入院日数を確認できる領収書 または入院期間証明書 ③該当者は福祉年金証書も必要
高齢者(道老)	①65歳～69歳の方で、一人暮らし、あるいは子供がいな夫婦世帯の方(ただし所得にも制限などがあります) ②68歳～69歳の方で、当別町に1年以上住んでいる方	●健康保険証と印鑑
重度心身障害者	①身体障害者手帳1・2級と3級の内部障害(腎臓、心臓、肝臓、呼吸器、ぼうこう、直腸)・小腸、胃腸、呼吸器、ぼうこう、直腸)を「A」判定の方 ②精神科医から「重度精神薄弱者」と診断された方	●健康保険証と印鑑 ●身体障害者手帳 ●療育手帳、または診断書
母子家庭等	①父親がいな(行方不明・重度心身障害者などを含む)家庭の母と児童 ②両親のいな児童 ※児童(入院・通院)20歳未満(ただし18歳以上は所得税非課税世帯の方) ※母親(入院)の20歳未満の児童がいる場合(ただし18歳以上の児童は扶養されている場合のみ)	●健康保険証と印鑑 ●児童扶養手当証書、または戸籍謄本 ●源泉徴収票(18歳以上の医療助成の場合のみ)
乳幼児	6歳未満の乳幼児 ①入院10歳以下4歳未満(歯科含む) ②入院外10歳以下6歳未満	●子供の名前が記入された健康保険証と印鑑

福祉関係などの相談先

法律相談
役場本庁舎内(事前予約制)
第1木曜日、13:00～
☎3～2330(福祉保育課)

登記相談
役場本庁舎内
事前申込による完全予約制
日時指定で第1木曜日、13:00～
☎011～382～2132
(法務局江別出張所)

心配ごと相談
福祉センター(白樺町)
第2・4木曜日 13:00～16:00
☎2～3853

人権相談
神田 光男(☎3～2460)
宮永美代子(☎3～2303)
三富女子子(☎6～2136)

身体障害者関係相談
大島 晃(☎2～3177)
三野宮一芳(☎3～3055)
真野 武子(☎3～2487)

精神薄弱者関係相談
吉田 達雄(☎3～2224)

高齢者関係相談
高嶋 初雄(☎2～3044)

心配ごと相談
下段 寿之(☎3～1622)

ご存じですか?
福祉のサービス

ホームヘルプサービス
ホームヘルパーが、寝たきりや痴呆症などの高齢者がいる家庭を訪問し、介護や家事・身の回りの世話などをします。
1時間当りの費用負担 無料(930円(所得に応じて異なります))
在宅老人短期入所
寝たきりや痴呆症の高齢者などを介護している家族が、病気や冠婚葬祭などで一時的に介護できなくなった場合、町内の老人ホームでお世話します。
期間 1週間以内(原則)
費用 日額2,250円
詳細 以上は福祉保育課高齢者サービス係(内線133)へ。
内線133

介護に関する相談
「当別町在宅介護支援センター」では、在宅介護に関する保健・医療・福祉のケアサービスを総合的に受けられるよう、電話による相談に各種サービスの紹介や申請手続きのお手伝い。
介護用品・機器の展示と使用方法の指導。
③介護方法の指導など。
日時 毎週月・金曜日、8時45分～17時15分(祝日除く)
電話による相談は昼夜を問わず受けています。
費用 無料
相談先・詳細 町在宅介護支援センター・☎515152(母子健康センター内133)



冬休みに合わせた教育委員会主催の「ジュニア・スキー教室」が1月11日から4日間、中小屋スキー場で行われました。小学3年



上達めさし60人が受講 指導はスキー連盟が協力

みんなのひろば

が対象で、定員の60人が基礎などのスキー技術を学びました。指導は町スキー連盟所属の町民で、指導員の資格を持つ6人が協力。子供たちは技術レベル別の6班に分かれ、パラレターンやシュテムターン、急斜面や緩斜面でのブルークホーゲンのレベルアップに励みました。最終日の14日午後からは、ジュニアのバジテストが行われ、3〜5級の実技試験に挑戦しました。

町が、緑町の「道道当別浜益港線」沿いに建設していた地域集港施設「森の道会館」が12月下旬に完成しました。昨年の9月から建

緑町に待望の会館完成 名称は「森の道会館」

設していたもので、1月29日には緑町・東町の住民や建設関係者が集まり、落成式を開いて待望の会館完成を祝います。完成した会館は木造1階建てで建築面積が246㎡。洋室、和室各1室の集会室や厨房などが設けられているほか、玄関先には高齢者にも便利なスロープも設けられています。建設に伴う総事業費は約4、190万円。今後は緑町や東町地域の方などの会議や交流の場として活用されます。



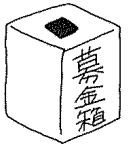
「献血」に協力ください



献血は満16歳から64歳までの健康な方ならどなたでもできます。なお、献血者サービスの向上などのため、従来の「献血手帳」はその場で交付される「献血カード」へとシステムが変わり、迅速・正確な受付などが可能になりました。

2月15日(月)

- 宮永建設(対雁) 10時~11時30分
- 堀江病院(樺戸町) 12時30分~13時30分
- JA北石狩本所(錦町) 14時~16時



「寄付 ありがとうございます」

- ☆当別町文化センター建設基金へ
- ☆当別アンサンブルファミリー劇団
- ☆高橋正夫(西町)から高橋真悟(社会児童図書)3万円分
- ☆町社会福祉協議会へ
- ☆法島勉(中)から3万円
- ☆熊谷弘(太)から5万円
- ☆市川栄(川下)から10万円
- ☆宮永恒夫(栄町)から3万円



ふれあい 掲示板

仲間を募集しています バレーボールの各チーム

私たちは、町バレーボール協会に加盟しているママさんバレーチーム、家庭婦人バレーボール愛好会(クインズ・レッド・ア・ベアーズ)と一般男女のチーム(アクエリアス)です。各チームとも合同練習や試合を通じて、楽しみながら爽快な汗を流しています。練習日の「見学」大歓迎で

このコーナーは、皆さんに利用していただくために設けたコーナーです。グループで主催のイベントやサークル・愛好会などの会員募集のほか、ボランティア協力者の募集などに幅広くご利用ください。

登載の申し込みは、登載希望月の前月の6日までに、企画課広報(☎3-2330内線242)へ。営業行為(類するものを含む)に関するものは登載できません。



加入団体を募集します 当別町パークゴルフ協会

「当別町パークゴルフ協会」が昨年の12月に設立され、加盟団体を募集しています。

パークゴルフはゴルフをミニ化したスポーツで、年齢を問わず誰もが楽しくプレーできるスポーツです。

同協会には、現在5団体(約110人)が加盟し、春から晩秋まで楽しめる各種

大会やレベル向上のための講習会などを計画しています。

今はまだシーズンオフですが、今から仲間を誘い合せて、新緑のシーズンには会員の皆さんと一緒にプレーしませんか。

友達や職場などの団体で申し込みください。

▼対象 どなたでも可

▼年会費 1人につき500円(団体毎に一括支払い)

▼申込・詳細 同協会事務局(総合体育館・白樺町☎243833)

す。バレー好きな主婦・社会人・OL・学生は是非連絡ください。

▼活動日時・場所 毎週金曜日19時、総合体育館(白樺町)

ただし、ベアーズは西部地区在住者が対象で、毎週木曜日19時、西当別小学校。

▼申込・詳細 ①家庭婦人バレーボール愛好会・尾崎(☎612969) ②一般男女・芳賀(☎312408)

内科系急病当番医

★診療時間
平日 19時~翌朝7時
土曜 14時~翌朝7時
日曜・祝祭日 9時~17時
上段は19時~翌朝7時

日	1	2	3	4	5	6	7
1月	堀江	堀江	と	近	堀江	堀江	堀江
2月	動	堀江	堀江	と	堀江	堀江	堀江
3月	22	23	24	25	26	27	28
4月	1	2	3	4	5	6	7
5月	堀江	堀江	堀江	堀江	堀江	堀江	堀江



おめでとう
ごぞいませ

12月15日~1月14日届出分

出生届けをさしあげます

氏名(年齢) (世帯主) (住所)

- 本多 渚(若) 孝江 茂平 沢
- 菊地 聖子(女) 真紀(冬) 美子(太) 美町
- 高野 雄大(男) 眞一(小) 真太(太) 美町
- 野尻 香音(女) 武文(美) 尊 獅子(内)
- 入谷 礼香(女) 修司(恵) 子(下) 川町
- 大和 千訓(安) 菜(晃) 孝(末) 広
- 川原 実(織) 久(徳) 佳(美) 東
- 鈴木 花奈(女) 範久(一) 枝(太) 美町
- 五十嵐 侑美(女) 健泰(信) 子(太) 美町
- 佐藤 亜美(安) 誠志(和) 美(六) 軒町
- 池田 雛子(女) 秀宏(美) 徳(当) 別太
- 白井 隆悦(男) 応隆(英) 子(对) 雁

おみやげ
申し上げます

氏名(年齢) (世帯主) (住所)

- 竹原 タカ(若) 幸(恵) 白樺町
- 熊谷 とよ(恵) 本人 白樺町
- 滝本 光男(男) 本人 太美町
- 井手 静子(若) 松橋均(茂) 平町
- 山岸 幸盛(男) 本人 白樺町
- 竹澤 光雄(男) 本人 对雁
- 松原 司(若) 本人 春日町

参加ください
商工会主催の新春講演会

▼日時 2月22日(月)、14時

▼会場 商工会館(錦町)

▼テーマ 健康「輸入時代の食卓に隠された農」

▼講師 相馬曉氏(道立中央農業試験場場長。ささき博士としてテレビにたびたび登場。北海道の季節の野菜を、選び方・食べ方を紹介している。)

▼詳細 商工会(☎312441)



みすひろ 三 眞人さん (25歳・藤岱)

就農8年目の農業後継者。チョットのアイディアと工夫で、廃品を活かした豆類用の除草機械を自作。機械購入費の削減や栽培コストの低減を実現するとともに、小豆や大豆の作付面積拡大にも意欲を燃やす。

「作付する品種や面積は、家族労働で無理なく管理できる範囲を心にかけているんですが、今年は除草作業の省力化に自信がついたので、新たに大豆も植えようと考えているんです。」と話す三角真人さん。

三角さんは昨年、中古の田植え機と市販の人力用ホー(除草器具)を組み合わせ、小豆用の除草機械「自称いみのるくんカルチ」を自作した。プラス志向の農業後継者。

卒業農業の父・昭雄さんの長男で、農業高校卒業後の1年間は、イチゴやブロッコリー・切り花などを栽培するカリフォルニア州の大規模農家で実習、その後両親とともに平成4年から農業に励みます。

三角家は町内でも経営規模の大きい農家で、農用地の面積は約20ha。昨年は水稲のほか、休耕奨励による転作作物として小麦と小豆を各々約5ha栽培しました。

しかし、小豆や大豆は、品種の改良や除草剤・田植え機・コンバイン・もみ乾燥機など様々な

農機具や薬剤が開発されている水稲よりも、人力での作業も必要とする手間のかかる作物。特に、除草や刈り取り以降の収穫作業には、人力がたよりの作業も多いのですが、三角さんのチョットしたひらめきと工夫で作り上げた「いみのるくんカルチ」によって、人手に代わるスピードいなる除草が実現したのです。

この「いみのるくんカルチ」は、友人から譲り受けた廃品の田植え機の不要部品を取り外し、車体の中央部に除草器具を取りつけた単純なもの。加工などの製作期間は約1週間、製作費用は四万円程度で済んだそうで、「百万円を超える同種の農機具と比べても、効果はひけをとらない優れ者」と微笑みます。

1月26日から札幌市で開催された「北海道青年農業会議(道4日クラブ連絡協議会等主催)」では、「めざせ、小豆の規模拡大」をテーマに、三角さんが、「いみのるくんカルチ」の効果や改良点を発表。集まった若き農業後継者らを感じさせました。

編集後記



シンボルマーク
キャラクターの「こめちゃん」

■1月15日の成人式。私は式の会場で、新成人の方にどんな人になりましたか?を尋ねてみたんです。すると、次のような答えが返ってきたんです。

「逆境に負けずに進んでいきたい。節柳加春さん。」

「川口光太郎くん。社長になる。」

「(自分の)母親のようなくらい美しい女性。尾崎奈美さん。」

「夢に向かって後悔なく歩んでいきたい。佐藤愛子さん。」

このほか「社会人となつて」仕事を一生懸命頑張る・立派な看護婦になる「など、新成人の方のコメントはまさに新鮮そのものでした。

いっぞや(ワ)の成人式はとくに過ぎ去り現状に流されつつ放した私の心としては、少し心が洗われたような気がしました。

それはさて、21世紀を担う若者達。様々な可能性を見出すことができるこの時期を大切に前進してもらいたいのです。

皆さんの今後の活躍を期待しています。

■表紙の写真は、町営の中小屋スキー場でスキーを楽しむ2人組の女の子です。

この日は、家族連れやカップルのスキーヤー、高校生と知られるスノーボーダーなどのほか、ふらとでは親子らがワりを滑らせて楽しんでいました。

寒い季節で運動不足になりがちですが、家に閉じこもりがちなら休日にはいかがでしょう。(A)